



## 目的別/半日研修

Revised

# 実務に役立つ 実践的リスクマネジメント

## リスクマネジメントの基本と実践を学ぶ

### ➤ 本研修の概要とねらい

- ① リスク管理・危機管理の基本について習得し、対応能力の質・速度の向上を図る。
- ② メディアの特性を理解した上で危機管理広報の基本を学び、記者会見における基本ノウハウを習得する。
- ③ 「リスク管理」、「危機管理」に関する職員（特に管理職層）の意識改革を促し、個々の職場管理を通じて全庁的なリスクセンスを高める契機とする。

### ➤ 主なコンテンツ

リスクとは何か？ 危機とは何か？ 危機の本質は？ 危機管理・リスク管理の基本、メディアの特性と危機管理広報の基本、など（詳細は裏面のタイムテーブルをご参照ください）。

### ➤ 演習/実習の内容

実際に自治体において発生しうる事例を題材に、事例演習を通じてアクティブラーニング形式で運営していくことで、参加者が主体的・能動的に学ぶことが可能

### ➤ 受講対象（推奨）

管理監督職、リスクマネジメントに関心のある職員

### ➤ 講師からの一言

「リスクマネジメント・危機管理というシビアな場面に対応できるよう、グループ演習を中心に楽しく学んで頂きます。」



一般社団法人 日本経営協会講師  
森 健(もり たけし)

下田市役所に入庁し、静岡県防災局への出向も含め、約12年間行政において実務経験を積む。その後、自動車部品のグローバル・メーカーである住友電装株式会社においてリスク管理体制の再構築を課長職として完遂するなど、複数社でリスクマネジメント、コンプライアンス、内部統制及びBCPの責任者を経験し、2015年7月にリーガル・リスクマネジメント研究機構の代表理事就任と同時に独立、現在に至る。

リスク管理系（内部統制、防災・危機管理、危機管理広報、BCP）、法務系（コンプライアンス、情報公開・個人情報保護）、労務管理、ハラスメント、業務改善、などのテーマで企業・自治体に出講中。官民双方での実務経験を活かし、幅広い専門テーマで登壇している。

危機管理士2級、JKET指導者の資格を有する。

### 本講師の他の研修

- a. 内部統制
- b. コンプライアンス・公務員倫理
- c. BCP（業務継続計画）

# 実務に役立つ実践的リスクマネジメント

半日研修タイムテーブル案

研修テーマ	主なコンテンツ
<p>1. リスクセンスを試そう！</p> <p>(1) リスクセンスのチェッククイズ！</p> <p>(2) リスク管理・危機管理を学ぶことの意味</p> <p>2. リスク管理・危機管理の基本</p> <p>(1) リスクとは何か？ 危機とは何か？ 危機の本質は？</p> <p>(2) リスク管理・危機管理の基本</p> <p>(3) リスク管理・危機管理と内部統制</p> <p>(4) 現実の危機管理の注意ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・危機管理における「戦略」と「戦術」</li><li>・危機におけるリーダーシップ</li><li>・危機管理において陥りやすいエラー</li></ul> <p>3. メディアの特性と危機管理広報の基本</p> <p>(1) メディアごとの特性</p> <p>(2) 緊急記者会見（模擬演習）</p> <p>(3) メディア対応とコンプライアンス</p> <p>4. まとめと質疑応答</p>	<p>☞ 事例演習を通じて、自治体の実務者・管理職としてどのように対処するべきか考える。</p> <p>☞ リスク管理・危機管理の基本的な枠組み・考え方（予防・初動・再発防止）</p> <p>☞ 実際に対策本部を設置し、危機管理を行う際の注意点を、グループ演習と過去事例の検証を通じて明らかにしていく。</p> <p>☞ 模擬演習（記者会見の準備と実施）を通じて、メディアの特性を考慮した事前対応のポイントや、実際の記者会見を実施する上での注意点について学ぶ。</p>

## ■本研修を受講した研修生の感想

- ☞ 危機発生時の対応として、してはいけないことを確認できたのが良かった。
- ☞ メディアごとの特徴や広報のポイントなど今の時代に合ったお話が聴けて良かったです。

## ■本研修コーディネーター担当者からのワンポイントメッセージ

- ☞ 自治体・企業の双方において様々なリスク管理・危機管理の現場経験を積んでいる講師で、納得性の高い研修が可能です。

## 本研修に関するお問い合わせ

一般社団法人 日本経営協会 関西本部  
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4(大阪科学技術センタービル)  
電話 06-6443-6925 FAX 06-6441-4319  
URL <http://www.noma.or.jp>